

## 市長あいさつ

平成29年3月

久留米市長 檜原 利則



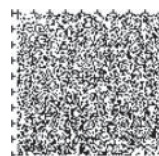
私たちのふるさと久留米市は、東西に約32km、南北に約16kmと長い扇形状を示し、九州一の大河である筑後川の清らかな水と、緑豊かな耳納連山の自然の恵みを受けています。

先人達は、それらの多様な自然とうまく共生しながら、生命を育み、文化を築き、豊かな生活をおくってきました。しかし、近年の急速な経済的発展は、私たちの暮らしを便利にしてくれましたが、その一方で、開発などによる自然破壊や地球温暖化などにより、身近に見られたドジョウやメダカなど、多くの生きものの絶滅が危惧されています。

久留米市の豊かな自然を守り、次の世代に引き継いでいくことは、今を生きる私たちの責務であり、その責務を果たすためには、全ての市民が生物多様性の重要性を理解し、行動できるようになる事が必要となります。その指針として、この「くるめ生きものプラン」が、皆さまの第一歩となれば幸いです。

なお、策定に当たっては、次代を担う小学校高学年にも理解できるように、久留米市のイメージキャラクターである「くるっぱ」を、水と緑の久留米市の象徴とし、説明や進行に活用し、難しい表現を減らし、図や写真を使用しながら久留米市の現況と課題を学び、行動を始めるきっかけとしてもらえるよう心がけました。

目指すくるめの姿「自然とふれあい、自然と生きるまち くるめ」の実現に向け、市民、事業者、市民団体など全ての皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



# 自然とふれあい、自然と生きるまち くるめ

## 久留米の魅力をもっと知ってほしか〜



筑後川

耳納山地

久留米市には、  
山や川など自然が  
いっぱいだよ!!

くるっぱ

### 目次

久留米市のイメージキャラクターのくるっぱだよ。久留米市内を流れる九州一  
大きな川・筑後川生まれのカッパだよ。生まれ育ったこの豊かな久留米の自然を、  
これからも守っていくために何をしていけば良いのか。一緒に勉強していこう!!



#### 第1章 生きものが危ない …… 1

1. はじめに
2. 生きものがいなくなっているよ…
3. 日本では3,597種がピンチ!!
4. 原因のほとんどが人間の暮らし!!
5. 生きものがいなくなると、どうなるのかな?
6. どうしたら生きものを守れるかな?
7. 3つのレベルの多様性

#### 第2章 久留米市の現況と課題 …… 7

1. 久留米市ってどんなところ?
2. 筑後川のめぐみ
3. 耳納山地のめぐみ
4. 農業のめぐみ
5. 優れた生態系を有する地域
6. 久留米市の課題と要因

#### 第3章 目指すくるめの姿 …… 15

1. 生きものプランが目指すくるめの姿
2. 自然とふれあい、自然と生きるまち くるめとは
3. 私たちがすぐにでも始めるべき行動
4. 地域連携保全活動

#### 第4章 施策の方向性 …… 18

1. 3つの目標
2. 18の施策
3. 行動施策 (主な個別事業)
4. 重点指標
5. くるめ生きものプランの体系図

#### 第5章 生きものプランの推進 …… 24

1. それぞれの役割
2. 生きものプランの進行管理
3. 生きものプランの推進体制

